

四 古文特有の言葉を知ろう！

古文には現代語にはない言葉やほとんど使わない言葉、意味が変わった言葉があります。
教科書の口語訳や注釈を見たり、自分で調べたりしながら、空欄を埋めましょう。

〈一年生〉

☆「竹取物語」

P147
L2 よろず…

P147
L6 あやし…

P147
L7 いと …

P147
L8 うつくし…

P150
L7 のたまふ…

P154
L1 文 ……

P154
L2 あまた…

P154
L2 異す …

☆「矛盾」

P159
L2 いはく、「……」と

P159
L8 あたはず…

これらの言葉の意味を知ったうえで、各教材文を音読しましょう。

四 古文特有の言葉を知ろう！

古文には現代語にはない言葉やほとんど使わない言葉、意味が変わった言葉があります。教科書の口語訳や注釈を見たり、自分で調べたりしながら、空欄を埋めましょう。

〈二年生〉

☆「枕草子」

P32 L6 をかし …

P32 L8 いと …

P32 L10 あはれなり…

P33 L4 つとめて…

P33 L4 つきづきし…

P33 L9 わろし …

☆「徒然草」

P142 L1 つれづれなり…

P142 L2 よしなし事…

P142 L3 そこはかとなし…

P142 L3 あやし …

P143 L1 かたへの人…

P143 L1 年ごろ …

P143 L3 ゆかし …

P143 L5 まほし …

☆「漢詩の風景」

P146 L3 処処（しよしよ）…

P148 L4 看す（みすみ | す）…

P149 L8 故人 …

P149 L8 辞す …

これらの言葉の意味を知ったうえで、各教材文を音読しましょう。

四 古文特有の言葉を知ろう！

古文には現代語にはない言葉やほとんど使わない言葉、意味が変わった言葉があります。
教科書の口語訳や注釈を見たり、自分で調べたりしながら、空欄を埋めましょう。

<三年生>

☆「古今和歌集 仮名序」

P134 L2	よろづ	…
P134 L3	ことわざ	…
P135 L1	あはれ	…
P139 L6	炎（かきろひ）	…
P140 L3	天の原（あまのはら）	…
P140 L14	罷る（まかる）	…
P141 L1	愛し（かなし）	…
P141 L9	にほふ	…
P142 L7	さやかに	…
P142 L7	おどろく	…
P142 L11	〇〇せばくまし	…
P144 L2	玉の緒（たまのお）	…

これらの言葉の意味を知ったうえで、各教材文を音読しましょう。

四 古文特有の言葉を知ろう！

古文には現代語にはない言葉やほとんど使わない言葉、意味が変わった言葉があります。教科書の口語訳や注釈を見たり、自分で調べたりしながら、空欄を埋めましょう。

〈一年生〉

☆「竹取物語」

P147
L2 よろず…

いろいろな

P147
L6 あやし…

不思議に

P147
L7 いと …

まことに・とても

P147
L8 うつくし…

かわいらしい

P150
L7 のたまふ…

おしやる

P154
L1 文 ……

手紙

P154
L2 あまた…

たくさん

P154
L2 畏す …

引き連れて

☆「矛盾」

P159
L2 いはく、「……」と

「……」と言った

P159
L8 あたはず…

できない

これらの言葉の意味を知ったうえで、各教材文を音読しましょう。

四 古文特有の言葉を知ろう！

古文には現代語にはない言葉やほとんど使わない言葉、意味が変わった言葉があります。教科書の口語訳や注釈を見たり、自分で調べたりしながら、空欄を埋めましょう。

〈二年生〉

☆「枕草子」

P32 L6 をかし …

趣がある（明るく華やかな感動）

P32 L8 いと …

たいそう・とても

P32 L10 あはれなり…

趣がある（しみじみとした感動）

P33 L4 つとめて…

早朝

P33 L4 つきづきし…

似つかわしい・ふさわしい

P33 L9 わろし …

好ましくない・みつともない

☆「徒然草」

P142 L1 つれづれなり…

退屈な

P142 L2 よしなし事…

とりとめもないこと・たいした出来事ではないこと

P142 L3 そこはかとなし…

なんというあてもなく

P142 L3 あやし …

妙に

P143 L1 かたへの人…

仲間

P143 L1 年ころ …

長年の間

P143 L3 ゆかし …

知りたい

P143 L5 まほし …

（うして）ほしい

☆「漢詩の風景」

P146 L3 処処（しよしよ）…

あちらこちらで

P148 L4 看す（みすみ―す）…

見ている間に

P149 L8 故人 …

古くからの親友・幼なじみ

P149 L8 辞す …

別れを告げる

これらの言葉の意味を知ったうえで、各教材文を音読しましょう。

四 古文特有の言葉を知ろう！

古文には現代語にはない言葉やほとんど使わない言葉、意味が変わった言葉があります。教科書の口語訳や注釈を見たり、自分で調べたりしながら、空欄を埋めましょう。

〈三年生〉

☆「古今和歌集 仮名序」

P134
L2 よろづ …

様々な

P134
L3 ことわざ…

出来事

P135
L1 あはれ …

しみじみとした感動

P139
L6 炎（かぎろひ）…

あけぼのの光・朝日

P140
L3 天の原（あまのはら）…

大空

P140
L14 罷る（まかる）…

退出する・帰る

P141
L1 愛し（かなし）…

いとしい

P141
L9 にほふ …

美しい

P142
L7 さやかに…

はつきりと

P142
L7 おどろく…

気づく

P142
L11 ○○せばくまし…

もし○○ならば、くなのに

P144
L2 玉の緒（たまのお）…

命

これらの言葉の意味を知ったうえで、各教材文を音読しましょう。